

男女共同参画

女性と男性とが対等な立場、パートナーとしてあらゆる分野へ参画し、個性と能力を十分に発揮できる社会の実現に向け、本年度、庁内検討組織を立ち上げ、職員研修等を実施しました。平成27年度は、市民や関係団体等からなる審議会を組織し、男女共同参画計画の策定を進めます。

産業振興

市内産業の活性化を図るためには、他の地域にはない、高付加価値の商品の開発など、新たな事業展開が必要と考えます。

都市基盤整備

今後、農商工連携事業等での特産品の開発や地産地消の取り組みと実績を活かし、ブランドの育成に取り組むとともに、各種メディアを活用し

大網駅南地区の市街地整備



新副市長 深井 良司氏を紹介

古山正洋副市長の退任に伴い、深井良司氏が4月1日付けで副市長に就任しました。

深井氏は、千葉県職員として多岐の分野にわたり行政施策の向上に努め、昨年4月に本市の理事に任命され市行政に携わっています。

〈略歴〉

昭和32年生。千葉県職員として、商工労働部産業振興課副主幹、同部経済政策課主幹、総務部財政課主幹(兼)企画調整室長、総合企画部水政課課長を歴任。

たPRを積極的にしています。また、これと併せ、関係機関や地元とも連携しながら、本市の重要な観光資源である白里海岸のイメージアップを図り、市のポテンシャルを生かした観光振興に取り組みます。

農村整備

瑞穂地区幹線道路整備事業の早期完成を目指し、平成27年度も引き続き道路築造工事を推進します。

山辺地区の農業基盤整備事業は、国庫補助事業の採択に向け、基本設計業務および基礎データの収集などを実施しています。平成27年度は、事業採択申請に必要な事業計画を策定し、早期の事業着手に努めます。

は、商圏、企業意向調査の結果を踏まえ、関係地権者の皆様と意見交換を重ねながら、将来の土地利用について検討を進めます。

また、圏央道スマートインターチェンジ周辺および国道128号沿道の優位性を活用できる土地利用の方針を整備し、関連する諸制度との調整について関係機関と協議を進めます。

さらに、現在、県が作成している「都市計画区域マスタープラン」の見直しにあたっては、市のまちづくりに関する考え方を反映した計画となるよう協議を進めており、都市計画における将来人口についても、市総合計画との整合性を図ります。

大網駅東土地画整理事業

は、区域内に計画されている都市計画道路の早期開通を目指し、地権者の皆様と協議を続けながら、道路の築造に向けた多角的な検討を行い、着実に進めます。

金谷川河川改修事業は、残る用地の取得に努めるとともに、平成25年度に着手した改修工事を引き続き推進します。また、圏央道スマートインターチェンジ関連事業も、引き続き事業用地の確保に努め、

関係機関と調整を図りながら推進します。

下水道

平成27年度の完成を目標に浄化センターの改築更新事業を進めます。また、次期の改築更新は、汚水中継ポンプ場を主体とした設備状況調査を行っているところであり、これらの調査結果に基づき、更新計画を策定します。

学校施設整備

白里小学校屋内運動場改築工事は、平成27年6月末の竣工に向け、現在、計画どおり進捗している状況です。

平成27年度は、耐震化対策事業として、新たに、白里中学校屋内運動場耐震補強工事および増穂中学校柔剣道場天井落下対策工事に着手するとともに、入札が不調に終わった白里中学校技術科棟改築工事も、あらためて事業の実施に向け取り組みます。

スポーツ推進計画

体力の向上、健康の保持増進に向けた取り組みとして、スポーツの重要性が見直され

る中、誰もが身近な存在としてのスポーツを楽しむ、健康でいきいきとした生活を送ることができるよう、本市のスポーツ推進施策の指針となる「スポーツ推進計画」の策定に取り組み、施策の推進を図ります。

大網病院

地域医療は、国の医療行政の構造的な問題から、依然として厳しい状況にあり、中でも、医師不足・診療科の偏在の問題は、非常に深刻です。

大網病院においても、消化器内科の常勤医を増員できる見通しはありますが、引き続き、千葉大学への要請、あるいは、ホームページ、求人サイト等を活用し、医師確保に努めます。

また、東千葉メディカルセンターとの関係では、それぞれの機能に応じた医療連携が進んでいます。今後も、より緊密な連携体制の構築に努めます。

さらに、市民病院としての責務である地域住民の健康増進や病気の予防に貢献するため、人間ドック、個別特定健診、各種がん検診等の業務を拡充します。

市男女共同参画審議会委員を募集します

市では、男女が対等な立場で、個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会を実現するために「市男女共同参画計画」を策定します。そこで、計画策定に市民の皆さんの意見を反映していくため、男女共同参画審議会委員(公募委員)を募集します。

- ▼募集人数 3人
- ▼応募資格
 - ①本市在住で、平成27年4月1日現在で20歳以上の方
 - ②本市の常勤職員または国・地方公共団体の職員でない方
 - ③平日昼間の会議に出席できる方
- ▼応募方法
 - 指定の応募用紙に必要事項を記入し、「男女共同参画」

市では、「国民健康保険法」に基づき、国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議するため、「大網白里市国民健康保険運営協議会」を設置しています。

- ▼活動内容
 - 協議会には、被保険者や保険医、公益の代表で構成されていますが、被保険者の方々から幅広い意見をいただくため、被保険者を代表する委員を募集します。
- ▼活動内容
 - 協議会に出席し、被保険者の立場から意見や提言を行います。
- ▼応募方法
 - 応募用紙に必要事項を記入

市国民健康保険運営協議会委員を募集します

市では、国民健康保険法に基づき、国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議するため、「大網白里市国民健康保険運営協議会」を設置しています。

- ▼活動内容
 - 協議会には、被保険者や保険医、公益の代表で構成されていますが、被保険者の方々から幅広い意見をいただくため、被保険者を代表する委員を募集します。
- ▼活動内容
 - 協議会に出席し、被保険者の立場から意見や提言を行います。
- ▼応募方法
 - 応募用紙に必要事項を記入

「国民健康保険に関すること」をテーマとした自身の考え(800字以内)を添付のうえ、持参または郵送のいずれかで提出してください。 ※応募用紙は、市民課の窓口で配布しているほか、市ホームページからダウンロードできます。

※郵送で提出した方は、郵送後電話連絡をお願いします
▼応募締切 4月17日(金)必着
▼選考方法
応募書類をもとに選考します。

なお、選考結果は応募者全員に通知します。

▼任期
委嘱の日から2年
▼委員活動内容等
①審議会に出席し、男女共同参画計画の策定および変更に関すること、男女共同参画計画に基づく施策の実施状況に関すること等について調査審議します。

▼審議会は、平成27年度は年4回程度、平成28年度は年1回程度、平日昼間に開催します。
※審議会は公開される場合があります
▼選考方法
書類選考のほか、必要に応じて面接を行う場合があります。
※選考結果は、応募者全員に通知
【申・問】2999・32992
大網白里市大網115・2
市民課国保年金班
☎(70)0334